

## 平成22年度第2回北区まちづくり協議会全体会 意見交換の概要

### 各テーブルの意見

#### < Aグループ >

岩倉太平百合が原会長、長島新川会長、星野老人クラブ連合会会長、小泉暴力追放運動推進協議会会長、湯浅社会協議会事務局長、各所長

- ・ 自主防災組織の拡大（各種団体を含む）
- ・ 災害時の連絡体制づくり
- ・ 高齢者の安否確認方法
- ・ 一人暮らし高齢者、老人ホーム等大型施設 避難方法のマニュアルづくり
- ・ 高齢者の避難方法～図上訓練の実施
- ・ 避難場所の周知徹底
- ・ 動物の保護

#### < Bグループ >

松井拓北・あいの里会長、久間新琴似会長、伊藤体育指導員会会長、茅根交通安全協会事務局長、加藤民生児童委員協議会会長、新枝日赤北区分団長、各所長

- ・ 避難（自分を守る）
- ・ 避難場所へ
- ・ どこへ？水食糧は？いつ助けが来る！
- ・ 情報連絡体制の構築
- ・ 今から団体間の連携が必要
- ・ 単町、日赤、民児協、消防団、災防協
- ・ 日頃からの訓練の繰り返しが必要

#### < Cグループ >

田口新琴似西会長、宮崎麻生副会長、遠藤防火委員会会長、佐藤子ども会育成連絡協議会会長、各所長（鉄西含む）

- ・ 個人として災害時にどう動くのか考えておく
- ・ 災害時の情報収集と伝達方法
- ・ 地域内における仕事の振り分け

### < Dグループ >

永野幌北会長、三澤篠路会長、森北区災害防止協力会会長、角川災害防止協力会副会長、大石青少年育成委員会連絡協議会議長、小鍛冶健康づくり協議会副会長、庵跡交通安全母の会会長、各所長

- ・それぞれの立場でのシミュレーション
- ・自主防災組織の結成、役割確認
- ・収容避難場所の耐震化の確認
- ・要援護者の把握
- ・防災協との協力体制（訓練参加見学）

### < Eグループ >

赤松北会長、大島屯田会長、石井食改善推進員協議会会長、金森北消防団長、喜多子育てワーカーズプチトマト代表、坂田防犯協会連合会副会長、各所長

- ・災害時の情報伝達検討（携帯は使えるの？）
- ・災害時要援護者を含む住民状況把握（耳の不自由な人への情報伝達）
- ・冬期間を含む日頃からの訓練実施
- ・自主防災組織の活性化、見直し（マップ、住民への周知）